

*** ALMA 推進室から古い製図器など収蔵**

5月11日、ALMA 推進室の方から、引越しの準備をされていて不要なものがあるが、捨てる前にアーカイブ室に譲った方がいいかもしれないと連絡をいただいた。アーカイブ室で不要なら捨ててもらっていいというのである。このような申し出をいただけるようになったことはうれしい限りである。貴重な歴史的遺産を残そうと活動をしているアーカイブ室がだんだん認知されてきたということだろう。とにかく物を拝見するために伺った。収蔵品として残すかどうか検討するが次のものを譲り受けた。

1) 製図器の類

1. KENT 製図器 KD-TYPE 全ては揃っていない (写真1)
2. KENT 製図器 KD-TYPE E これも全ては揃っていない (写真2)
3. KENT Drawing Instruments これも全部は揃っていない (写真3)



写真1



写真2



写真3

4. ロットリング プレート Art 300 100 G (写真4)
5. ロットリング プレート Art 300 1060 G (写真5)
6. ロットリング プレート Art 5720 (2枚組) (写真6)



写真4、5



写真6

7. 烏口の砥石 (写真7)
8. LETTERING SCRIBER (レタリングセットのペンホルダー) (写真8)



写真7



写真8

- 2) プラスチックで固めた回路の見本のようなもの (写真9)

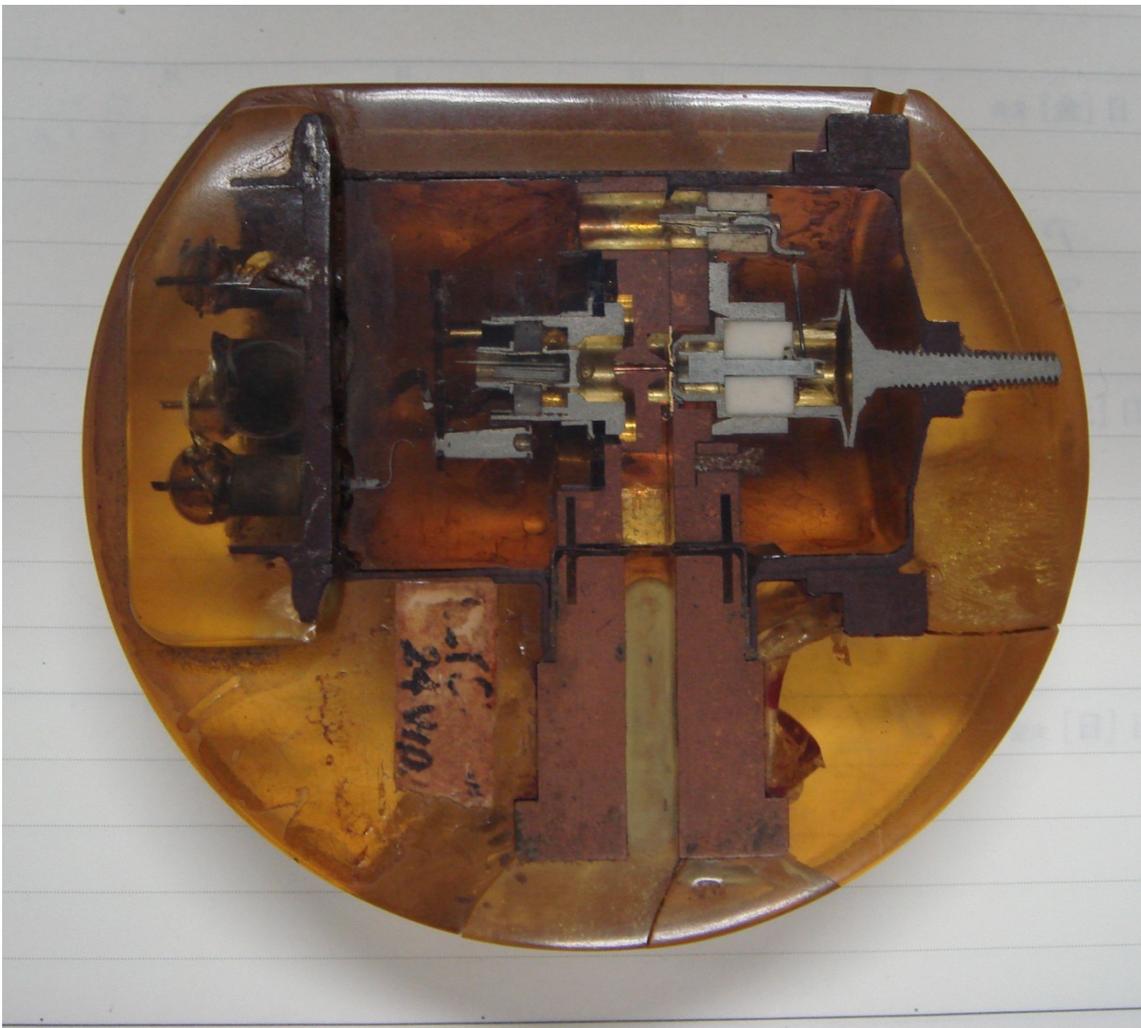


写真9

- 3) 同軸ケーブルサンプル (住友電工 12C-SA) (写真10)
4) 導波管らしきもの (写真11)

- 5) ロッド (加工品) (写真 12)
- 6) ロッド (加工品) (写真 13)



写真 10



写真 11



写真 12



写真 13、14

- 7) ロッドスタンド (加工品) (写真 14 (写真 13 の下部))
- 8) アルミ製蓋状のもの (写真 15)
- 9) リング 2 点 (加工品) (写真 16)

今回の収蔵品は、製図器を除いてジャンク品を引き受けたようにも思うが、写真 9 の回路の模型のようなものは、今まで見たこともない奇妙なものである。これの来歴をご存じの方のうちくを伺いたいものと思う。幸い来週の月曜日、5 月 24 日は国立天文台 0B・0G 会があるので、聞いてみたいと思っている。おそらく電波関係の試作品のデモに使ったの

ではないかと思っている。



写真 15 蓋状のものの中の 2 点が写真 16